

# 北海道旅行記 その 4

2014.6.7

## 愛とロマンの礼文島 8時間コース

礼文島内のトレッキングコース中で最長を誇る「8時間コース」(実際には10~11時間かかると言われていています)単独行はダメと言われていています。私の前夜泊まった宿にも言われました。私も5月に2回ロングコースを歩いて万全を期しました。

スコトンの宿 5:00~5:55 ゴロタ岬~6:50 鉄府のレブンアツモリソウ  
自生地(朝食) 7:15~8:10 澄海(すかい)岬 8:45~12:35 アナマ  
海岸に出る(昼食) 12:50~13:20 宇遠内 14:10~15:15 礼文林道と  
の分岐~15:30 駐車場で車に乗せて貰う~15:55 香深の宿

前夜は宿のミーティングが20:30からあり、ひき続き飲み会が23:00まで続く。4:00に目が覚める。今日は長丁場なので5:00に出発する。8時間コースの出発地はスコトン岬だが、昨日宿から15分ほどの岬まで歩いたので宿

スコトン岬を振り返る

からスタートする。ほとんどの人は7:22にスコトン岬に到着するバスを利用する。天気はまあまあ、利尻山に向かって最初は歩く。



利尻山目指して歩く



長袖シャツで丁度良い気温で気持ちが良い。ハクサンチドリ・ミヤマオダマキ・チシマフウロ・キジムシロ・イワベンケイ・マイズルソウが沢山咲いている道を進む。この6種の花は今日の道では

格別に多かった。逆に他の花は少なかった。

鉄府のアツモリソウ自生地



レブンアツモリソウ



澄海岬



ひたすら歩きます



ミヤマオダマキの群生地



狭い海岸線を30分歩きます



宇遠内休憩所



舗装道路を歩いたり、30CM位しかない幅の狭い道、未舗装の林道の組み合わせの道でいわゆる登山道・トレッキングコースとは言えないコースです。欲を言えば道路では無くて全て歩行者専用の道にして欲しい。礼文島のトレッキング

コースにはそんなコースが無い。背丈を越す熊笹の中の道もかなり歩きました。礼文島には熊と蛇がいないので安心して歩けますが。宇遠内の手前では30分も海岸線の石ころを歩きました。

チシマフウロ



オオバナノエンレイソウ



ミヤマオダマキ



ネムロシオガマ



8時間で歩ける人は少ないと思いました。今日は7パーティー位が歩きました。単独の若い女性もいました。このコースは特に危険な箇所はありませんが、ある程度山慣れした人向きと思いました。コースの半分位の所でウドと筍を採ったけどそれが結構重く途中で捨てるようになったけど今年の北アルプス縦走に向けた「負荷」だと思って頑張りました。

採りたてのうにとたこをつまみに



夕食、名物のホッケのチャンチャン焼き



今日から3連泊の宿の夕食には名物の「ホッケのチャンチャン焼き」が出ました。「愛とロマン」とはほど遠い今日のコースでした。ロマンはあったけど。